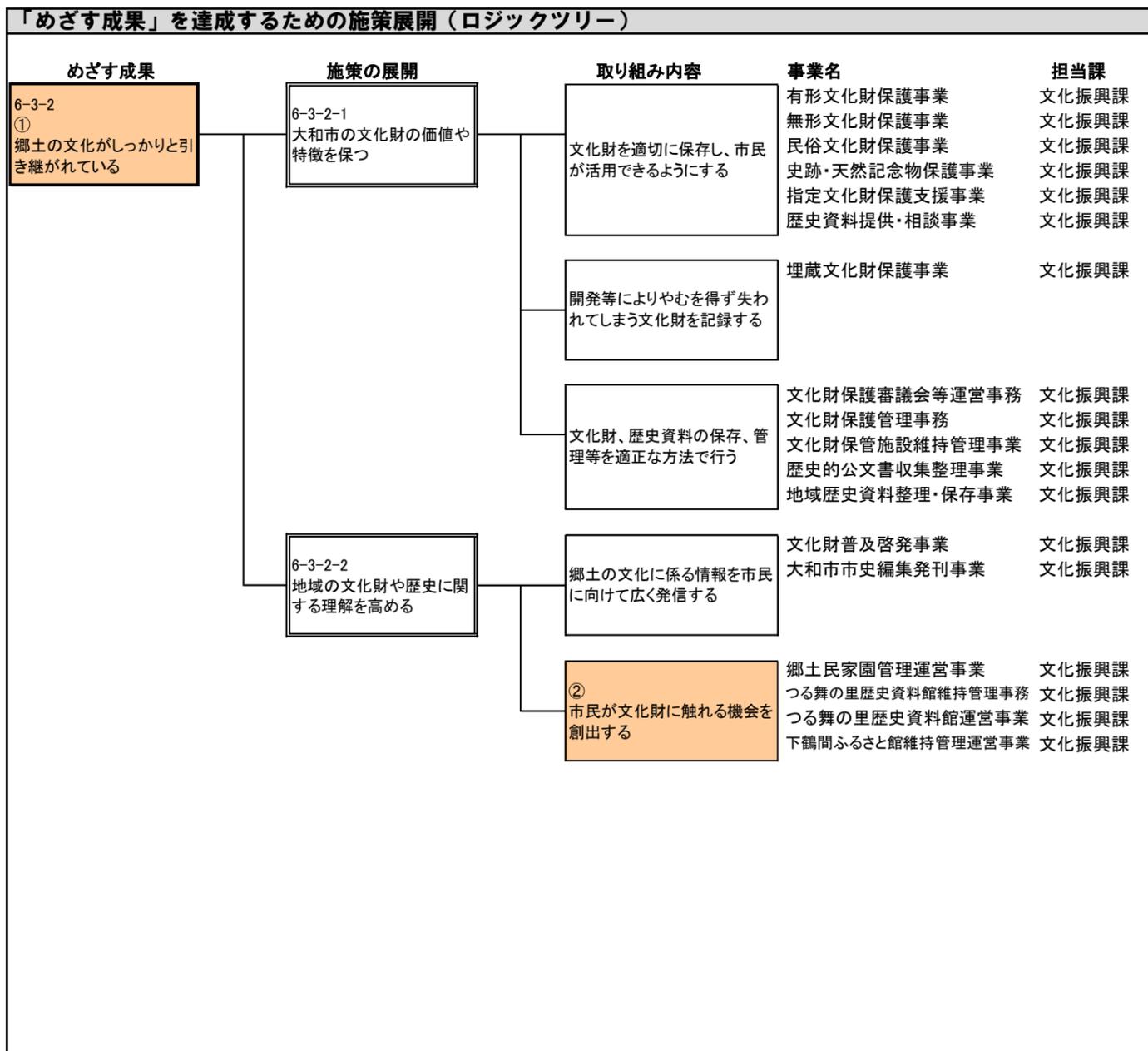


平成28年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート		
6-3-2 郷土の文化がしっかりと引き継がれている		
総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・豊かな心を育むまち
	個別目標	大和の文化を守り育てる
	めざす成果	郷土の文化がしっかりと引き継がれている 歴史的価値のある資料が体系的に整理され、それを展示する施設を多くの人々が利用しています。

所管部	文化スポーツ部
-----	---------

平成27年度までの取り組み内容	<p>【大和市の文化財の価値や特徴を保つ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有形民俗文化財(民俗資料)の保存・整理を進め、無形民俗文化財についても記録保存を行い、映像作品を作成しました。 史跡・天然記念物、指定文化財について、保存のための適切な維持管理措置を行いました。 埋蔵文化財保護のため、年間を通じて開発行為等に対する手続き・指導を行うとともに、発掘調査による記録保存を実施しました。 市域の歴史資料として価値のある公文書を収集・整理・保存し、活用に向けた準備を行いました。 地域に存在する各種歴史資料について、資料の解説、保存措置などを実施し、活用に向けた準備を行いました。 <p>【地域の文化財や歴史に関する理解を高める】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史文化施設の講座・展示等の事業は市民に親しまれ、特に受講者参加型講座が好評を得ています。また、歴史文化施設間の合同事業も実施し、連携による魅力向上に努めました。
-----------------	--

構成事業に対する考え方(事業の量及び実施手法)	<ul style="list-style-type: none"> 史跡・天然記念物を含む各種文化財について、将来に向けて永く保存するために、今後も資料整理、記録保存、維持管理を適切に継続していきます。 県指定天然記念物「大和のシラカシ林」については、市が所有者から賃借し保存管理を実施していますが、永く確実に継承していくためには買収による公有地化も検討する必要があります。 埋蔵文化財保護事業について、無秩序な遺跡の破壊を避けるための適切な行政指導や、やむを得ず失われる遺跡を対象とした記録保存のための発掘調査を今後も継続していきます。 歴史的公文書については、毎年の収集・整理を継続し、保存の措置を講じます。個人で保管している地域歴史資料についても、目録作成や保存処置等、地域での保存に向けた支援を継続します。 歴史文化施設については、施設の個性や魅力を伝えるため、講座・展示等の事業の実施や施設同士の連携等により、利用者の増加に向けた取り組みを継続していきます。
-------------------------	--



今後の展開方針	注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	
新規事業の立案		(該当する事務事業)
既存事業の拡充		(該当する事務事業)
事業の廃止・縮減		(該当する事務事業)
事業の効率化		(該当する事務事業)
その他見直し		(該当する事務事業)

成果を計る 主な指標	指標の名称	前期基本計画			後期基本計画			
		計画策定時(H20)	最終目標値(H25)	実績値(H25)	実績値(H26)	実績値(H27)	中間目標値(H28)	最終目標値(H30)
①	大和市の歴史や文化は、しっかりと継承されていると思う市民の割合	35.8%	37.0%	39.2%			42.5%	42.9%
②	歴史文化施設の利用者数	40,999人	43,500人	41,405人	43,151人	43,346人	50,300人	51,300人